

＝ 主な内容 ＝

新年のごあいさつ	2・3
まちの話題	4・5
お知らせ	6～14
文化協会だより	15

NO.10

2007. 1
JANUARY

～ 元気・交流・未来へ ふるさと東みよし町 ～



頌 春

新年を迎え
皆様方のご健勝とご多幸を
お祈り申し上げます

元 日

東みよし町

広報

東みよし



新年明けまして

おめでとうございませす



長町 東みよし 川原 義朗

二〇〇七年の幕開けにあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年は本町の歴史において記念すべき出発の年となりました。三好町、三加茂町、それぞれの町がそれぞれの文化や伝統を持ち寄り、新町としての第一歩を踏み出すことができましたのも皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、本町にとっではもちろんですが、国内外でも耐震偽装問題や米産牛肉輸入再開、冥王星の太陽系惑星からの格下げ、安倍内閣誕生、秋篠宮家に男子ご誕生、北朝鮮核実験など、政治・経済・各方面において、従来からの事柄に変化をもたらし、歴史的に重大な意味を持った出来事が相次ぐ年となったように思われます。

また、二〇〇六年を表す漢字「命」に象徴されるように生命の尊さを考えさせられる一年でもございました。少子化が進む中、めでたく生まれきた新しい命を祝福する一方で、いじめや虐待、残酷な事件・事故などで多くの小さな命が、故意に奪われ、さらには自ら絶つてしまふという報道を耳にする度に心痛む思いがありました。次代を担う子ども達に「生きる力」を育み、社会の変化に対応できる能力や創造力を身につけ、将来にわたって安全で安心した生活を送れるような環境作りにより一層努めて参りたいと存じます。

さて、全国的に行財政改革推進の波が押し寄せておりますが、本町も健全な財政運営を維持するため、行政改革推進プロジェクトチームをたちあげ、事務事業の抜本的な見直しや統合・縮小など様々な角度から検討し、社会経済情勢の変化に的確に対応しながら、効率的かつ効果的な行政サービスの提供を可能にするよう協議を進めております。厳しい財政状況の中ではありますが、行政関与の必要性や地域に及ぼす影響を十分に吟味し、そ

れぞれの地域の特色をいかしつつ、一体感のあるまちづくりを目指して積極的に取り組んでいきたいと考えております。さらに、町の最優先課題として捉えていますのが、二〇一一年七月に予定されております地上デジタル放送完全移行に伴うケーブルテレビ(CATV)の整備でございます。現在、徳島県内で施設整備が未整備なのは本町を含め五町のみという状況の中で、慎重かつ迅速に調査・研究・計画を進め、二〇〇九年度中の工事完成を目指しております。社会全体において高度情報通信網の整備が進展し、地方でも情報化社会への流れに適応した受け入れ体制の整備が必要です。行政情報・防災情報等皆様への伝達・周知の手段として活用していく所存です。

合併元年における初めての大きな町の行事として、「東みよし町まつり」が盛大に開催できましたことは、誠に意義深いことでもあります。合併に伴う諸問題と並行しながらの企画・準備でしたが、各作品の展示や、各団体・婦人会等のパサー、各種催し、カラオケ大会など広範囲に渡る会場においてスムーズに進行できましたことは、町民皆様のご理解ご協力によるものと深く感謝申し上げます。東みよし町まつりを通して、旧両町間の融合・交流が図られ、町の更なる活性化につながっていくことを期待しております。

併せて、広域交流の推進に朗報となりましたのは、昨年十月一日より「吉野川スマートIC」が四国初唯一のスマートIC(ETC専用)として本格導入が決定されたことでした。企業誘致や地域の活性化等、高速交通時代に大きな役割を果たすものと確信しております。誕生したばかりの本町において、全国青年大会軟式野球四位や、中学校駅伝県大会での三好中学校アベック優勝など、スポーツを通して、東みよし町の知名度アップに貢献していただいた若い力の存在には、町の明るい未来を予感させられたものです。また、冬季オリンピック、トリノ大会では荒川静香選手がフィギュアスケート女子で、アジア初となる金メダル、ワールド・ベースボールクラシック(WBC)初代世界王者、アジア大会での活躍など、スポーツ界の歴史的快挙が、忘れることのできない感動の瞬間を与えてくれた年でもありました。

新しい年が、こうした出来事のみによつて、後々回顧される年となるよう願うとともに、町民皆様の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申しあげまして、年頭のご挨拶と致します。

新年のごあいさつ



東みよし町議会議長
坂本 正一

に、最も必要な行政課題を模索しその実現のために努力する責任を痛感しているところでございます。

住民皆様方には日頃から議会活動に対し、温かいご理解ご協力を賜っておりますことに対し厚くお礼を申し上げます。

町民の皆様、明けましておめでとうございます。希望の二〇〇七年を迎えました。

昨年は懸案でありましたオアシスのETCインターも恒久化され高速交流が可能となりました。また、初めての東みよし町まつりが両町の芸術文化を一堂に集め開催されましたが、町の文化の相互理解と住民の協力の輪を大きく前進せしめたことは大きい成果であったものと存じます。

三好町は五十一年間、三加茂町は四十七年間、約半世紀の長い間それぞれ独自に町づくりに努めて参りましたが、昨年三月には「東みよし町」として新しい町の発足となりました。新しい町で新しい住民皆様方と新しい気持ちで輝かしい新春を迎えられま

一方、昨年二月には、人口動態統計で初めて人口の自然減が報道され、人口減少社会に突入したことが大きな衝撃をもつて迎えられました。若年人口が減少していくことは即ち高齢化の増進を意味しており、東みよし町においても、人口二万六千人に対して高齢者人口四千三百人を数え、高齢化率も二十七・八%と高率となっております。三好市三十五・九%、美馬市三十・〇%、つるぎ町三十七・八%と比較しますと幾分若い町とは申せませんが、

私たち議会議員一同も昨年四月の選挙により、住民皆様方のご信任をいただき議席をいただきました。旧町時代からは約半数に減員した議会議員数となりましたが、議会制民主主義における住民皆様方の代弁者として、皆様からの付託にお応えするため

今後が高齢化だけでなく、二〇〇七年問題と言われる団塊の世代の現役引退を控えており、働く人が急激に減少して労働力の確保が困難な社会が現出してくるであろうことが危惧されております。今後とも一層、町の活性化を図ることが大きな課題になるものと思われれます。

現在最も懸念されておりますことは、町の財政でございます。本町の財政は極めて厳しい状況にあります。平成十七年度の決算を見ますと、三加茂・三好合わせての総体決算額は、歳入九十三億九千万円、歳出八十八億円となっております。また、町の起債残額が一般会計百四十四億六千五百万円、水道会計一億六千三百万円、公共下水道事業十二億八千三百万円と多額の借金を抱えている状態にあります。

ており百八十八人の職員数とする予定です。また、十年間で九十六人減らして十八人の採用とし、七十八人の人員減を計画しておりますが、それが達成されると二百十八人の職員数が百四十人に減ることとなります。しかしながら、町の財政がいくらかしくとも行政課題として執行しなければならぬ事業も沢山ございます。町の総合計画の策定、南海・東南海地震等の発生に対処するためには防災計画の策定も必要です。CATV、公共下水道、広域連合でのごみ処理や消防などをはじめ幾多の行政責任を果たして参らねばなりません。

気持ちは輝かしい新春を迎えられま

こうした厳しい財政状況の中、国は地方への交付金を減額し続けておりますが、町としても、行政改革を推進し、効率的な行政運営を行うため、行政改革推進協議会等において協議を重ね、より豊かな住みよい町づくりを目指して、一歩一歩前進しているところでございます。職員も、今後四年間において三十人の削減を予定し

議を重ね、より豊かな住みよい町づくりを目指して、一歩一歩前進しているところでございます。職員も、今後四年間において三十人の削減を予定し

新しい年の初めに当たり、住民皆様方にとりまして、この一年が健康でお幸せな一年であることをお祈り申し上げます。新年のご挨拶と致します。



11月24日、徳島県中学校駅伝大会において三好中学校が男女アベック優勝に輝きました。12月16日には山口県で行われた全国大会に出場し、男子24位、女子36位と健闘しました。励まし合い、タスキをつないで結ばれた仲間と走り抜けたことは一生の宝物となるでしょう…。

百歳おめでとうございます

黒島ふみ子さん(西山路)

12月3日、黒島ふみ子さん(西山路)が満百歳の誕生日を迎えられました。黒島さんは自宅で家族との会話やテレビを楽しむ元気な100歳で、朝食にはパンとコーヒーが多いらしく、数年前まで曾孫のために、お弁当を作ったり、畑仕事をしていたそうです。今後も健康に留意され、ますますお元気で幸せな毎日を送られますよう町民の皆さまとともに心よりお祈り申し上げます。



12月2日みかも保育所で、もちつき大会がありました。おともだちと一緒に楽しくおもちをつくりました。

12月3日、東みよし町総合運動公園で、東みよし町体育協会三好支部主催による地区対抗グラウンド・ゴルフとパークゴルフ大会が開催されました。



グラウンド・ゴルフ(地区対抗の部)
優勝 第1区



パークゴルフ(地区対抗の部)
優勝 第3区

